



2011.3.27 四旬節黙想会

あいさつ

助任司祭アントニー

窓の外に桜が美しく咲いています。春は心を躍らせる季節です。新しいことが多い春は、人生に新たな息吹を吹き込みます。

私自身も長年の神学院での生活を終え、宣教師としての新たな一歩を踏み出し、一人前の宣教師を目指して歩もうとしています。そのスタートが南山教会からはじめられることは非常に嬉しく思っています。昨年、助祭としてお手伝いをさせて頂いた際、主任司祭をはじめ、助任司祭、信者の皆様に支えられ、助けられ、暖かく見守っていただき、たくさんの恵みを頂くことができました。本当に心から感謝いたします。皆さんの暖かい一言に何度救われたことかを思い出すと、胸が一杯です。

これまでの道のりを振り返ってみることで、神の御計画の不思議さ、偉大さに感心します。時には一人の人を通して、時には一つの出来事を通して、時には一つの言葉を通じて、時には沈黙を通して、神は私たちを導いて下さるのです。今でも完全に理解できないことがあっても、きつと時が満ちれば、その真の意味を解る時がやってくることを信じて歩み続けることが私たちの信仰なのではないでしょうか。

今人生の新たな一歩を踏み出そうとしている方がたくさんいることでしょう。期待とともに不安の気持ちも大きいでしょう。しかし、私たちは一人ぼっちではないから、皆の心は繋がっているから、その中心にはイエスが居られるから、勇気をだして歩もうではありませんか。

「サイモン・パーチ」という映画は一人にはその人しかできない使命があり、それを信じ続けることの大切さを教えてくれました。これからも、神の御計画を信じ、聖霊の導きを信頼し、イエスの足跡に従って忠実に歩んでいこうではありませんか。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
 第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
 火曜日 午後7時
 金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
 聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻：

土曜日 午後2時30分
 日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
 Sunday Mass in English 9:30 am
 (at the Maria Kan Hall)
 ベトナム語のミサ 第4日曜日午後3時30分

堅信式

ガブリエラ 堀田 ゆり

私は初め、スキーの大会が堅信式の日と重なっていたので、堅信式は諦めることにし、友達との時間を大切にしかつたので、大会に行くことにしていました。

しかし、シスターから堅信を受ける意味などを教えていただいでいくうちに、堅信を受けたいと思う様になり、堅信を受けることにしました。

今考えると、その場の流れで受けることにするよりも、確かな自分の意思で受けることを決めることができたので、スキーの大会と日が重なって良かったのかもしれない。

堅信式はキリスト教会の成人式のようなものだと思いました。これからは、キリスト教信者としての行動を心がけていきたいと思えます。

運営委員長2年目にあたりまして

運営委員会 委員長 泉 亨

運営委員長としての任期2年うちの半分が過ぎました。神父様や委員の皆様を始め南山教会信徒の方全てのご協力により、これまで大きな問題なく経過してこられましたことに感謝申し上げます。

昨年の委員長就任にあたり、次のような挨拶を書かせていただいでおります。

「信徒の方一人ひとりの得意な分野でご活躍いただけるよう、また、各年代間の融合を図って、更に互いの絆の強い活動的な共同体の発展を目指して微力ながら奉仕させていただきますので、どうか皆様、運営委員会へのご理解と教会諸行事へのご協力、また、お祈り、そして私への叱咤激励をよろしくお願い申し上げます。」

南山教会という一つの共同体として、また、天のお父様、主イエス様の子供である兄弟姉妹として、血縁家族のような連帯感がまだまだ見られないのが実情ではないでしょうか。

南山教会のような大きな共同体では、そのような状態の実現

は理想なのかもしれません。理想を夢見て今年一年皆様と一緒に活動していきたいと思えます。

そこで、自分自身に次のような目標を課す事を決めました。

1. 各委員会に積極的に顔を出す。
2. 月1回はミサ後のお知らせの中で運営委員会の動向をお話する。
3. 信徒が協同して行える活動の機会を持つ。

1は運営委員会内のことで、各委員会の状況・実情・問題点などを把握するために何度か出席したいと思えます。各委員会の開催日時をお教え下さい。

2は、運営委員会での報告・審議・議決内容を、皆様はなかなか把握されていないのではなにかと思えます。広報委員会のご努力により月報には時間をおかず議事内容が掲載されるようになっておりますが、直接お話しする機会がこれまででありませんでしたので、少しそのチャンスを作ってみました。

3は、様々な特技や技能、知識、経験をお持ちの皆様、そ

のタレントを発揮していただける機会を設けていきたいと思えます。学校でのクラブ活動や社会にあるカルチャーセンターのような、同好者の集まる場や趣味・技能を継承していただける場所・時間を提供し、教会をもっともつと活性化できればと思います。

自分にとつて非常に大きな課題ですが、イエス様とともに皆様にその軌を背負っていただくと信じて歩んでいきたいと思えます。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

第1回運営委員会議事録

◎司祭団より

アントニー新助任司祭の自己紹介

◎報告事項

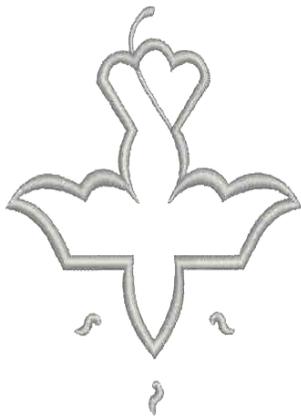
1 運営委員長挨拶

任期2年の2年目の委員長としての目標を課した。また、新任委員のために運営委員会規約を配布し説明を行った。

新設した営繕委員会の委員長を運営委員会の役員とすることは、今後規約の改正が必要である。

2 東日本大震災募金について

皆様のご協力に感謝します。一週目682,707円は教区社会福祉委員会を通じてカリタスジャ



パンへ、二週目744、6000円はカリタスジャパンへ直接送金済み。

3 3月城東ブロック会議

3月20日東山教会で行った。今後の活動計画の報告があった。

司教様の年間テーマに基づき4・7・9月に集いが行われる。9月25日の城東ブロックの集いは南山教会で行われる。

4 4月16日司教様による講演会開催について

お知らせにもあったが4月16日布池教会コンコルディアホールにて13時30分から「福音と生活を深める」をテーマに講演が行われる。

◎審議事項

1 運営委員会の構成について

各会代表の確認と委員名簿の正誤チェックを行った。

2 2011年度南山教会年間諸行事の確認について

既に聖堂玄関等に置いてある今年度行事予定表の内容について確認を行った。

訂正箇所が多く、修正を行う。4月3日までに同予定表を受け取った方は注意が必要。

3 四旬節・復活祭の祭儀、パーティー等の最終確認

祭儀についてはお知らせに挟んだ内容の通り。例年と大きな変更はない。

復活祭後のパーティーについて、恒例になった持ち寄り・ボランティアによる開催となるが、マリア会の奉仕は引き続きお願いすることとなる。

4 信者全体集会について

6月19日信者全体集会の座席配置については運営委員役員に一任となった。半円形を二重に並べ、という意見があった。

5 東日本大震災被害者への今後の支援や災害に対する備えについて

まず募金で援助するのは正しい行いだ。その次の援助は、現地が何を求めているかを把握するのが必要。有志で4月1日から9日間の祈りを捧げている。

マリア会は会合時の茶話のお菓子を1年間止め、その費用を募金に回すことにした。ロザリオの祈りを捧げることにした。

各会で行っている活動をどうしたら援助に結びつけられるかを考えてみる。

何もかも自粛するというのはいかがなものか。9月1日の防災の前後に避難訓練を行い、恒例行事とする。AEDの購入についても今後検討する。

◎各会報告

マリア会

・3月27日福音館バザーにいなり寿司二百パックを提供した。

・4月1日マリア会例会にて東日本大震災被害者の復興を願い、

①初金ミサ後、ロザリオの祈りを捧げる。

②例会時のお菓子を小さな犠牲として控え、その費用を一年間まとめて献金することとした。

典礼委員会

・3月9日灰の水曜日

7時・19時にミサ

・3月13日 洗礼志願式

・3月20日 典礼委員会

・3月21日 名古屋教区典礼研修

・3月26・27日 四旬節黙想会

指導司祭は、神言修道会日本

管区管区長 市瀬英昭師

・4月10日 典礼委員会

・4月17日受難の主日(枝の主日)

・4月21日 聖木曜日

・4月22日 聖金曜日

・4月23日 復活の聖なる徹夜祭

典礼奉仕者の会

・7月10日11時から典礼奉仕者の全体集会を行う

青年会

・集まる人数は毎回多くはないが、少ない中でも集まることに意味を見いだし分かち合うことは大切だと考える。

・個人的には、日本社会に感じる地域・家族共同体等の、薄れ行く連帯感を教会共同体に求める。

・自分も弱く悩みがある人間なので、若い人たちと話し合い、人生を乗り越える力になる青年会になれば、と思っている。

中高生会

・3月19日〜20日と一泊二日で合宿を行った。お風呂へ行くことを止め、犠牲としてその分を東日本大震災被災者へ寄付を行った。

・4月10日中高生会始業式で、山崎川へ花見に行く。

中高生会父母の会

・春休みに行われた合宿において夕食のカレー作りをした。普段見ることのない子供たちの活動や表情をキッチンから垣間見ることができた。夕食時にはスーター手作りの祭壇で子供たちと震災被災者へのお祈りを献げることが出来た。

要約筆記の会

・4月の要約筆記は4月30日のミサ時に行く。

ボーイスカウト

・4月17日潮干狩り。知多半島美浜町北方で40名の参加予定。

・6月12日10時よりスカウトバザーをおこなう。掘り出し市・手芸品・新品コーナーに商品の寄付を歓迎します。

・5月8日午後1時から4時までマリア館ホールにて名古屋市応急研センター指導によるAED講習会を行う。

愛と苦しみ (その26)

人間の癒しの源であるキリストの受難と復活

B・ノヴァク神父

イエスは、一回目にペトロを尋ねたとき、「ヨハネの子シモン、この人たち以上にわたしを愛しているか」と言って、アガペという言葉を用いました。この質問は、最後の晩餐のペトロの告白を思い起こさせます。恐らくペトロの耳には、「あなたはこの前に言ったように、本当に他の人よりも私を愛しているのか。あなたは、本当に自分の命よりも私を愛しているのか。あなたは本当に、私があなたを愛しているように私を愛しているのか。」のように聞こえたのではないかと思えます。自分の命を守るために、それとも、苦しみを避けるために、イエスを知らないと言ひ、イエスの仲間であることを否定したペトロは、イエスに対する愛の現状を良く知っていましたので、「はい、主よ、わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」と答えますが、アガペではなくフィリアという言葉

なのです。二番目の対話の中には、他の弟子の愛との比較はありませんが、基本的に最初の対話と同じもので、恐らく、ペトロの意識を強めることや、イエスはペトロの弱さを知っていても、本当に彼を信頼しているし、ご自分の使命にあずかってほしいということを確認するためのものであつたでしょう。けれども、三回目の対話には、一つ大きな変化があります。イエスは、三度目にペトロを尋ねたとき、もはや「アガペ」ではなく、「フィリア」を使いました。おそらく、この変化がペトロの悲しみの原因であつたと思えます。もしかしてペトロは、イエスがペトロにアガペの愛が無理であると判断して、この完全な愛を要求することを諦めて、フィリアの愛で我慢することにしようかというふうに理解したかもしれません。けれども、イエスはすぐにこのようなペトロの間違った考え方を直します。そして、確かにペトロは今まで自分の好み、自分の考えや望みに従ってきましたが、これから成長して、イエスと同じように、自分の望みや恐れから自由になつて、愛する人のために自分の命をささげることができるようになると言いました。この言葉によってイエスは、ペトロがご自分に従ひ、与えられた使命をできる限り果たすならば、彼の愛が成長し、そして心の最も深いところで求めている愛、完全な愛になるにちがいないということを示唆したわけですから、ペトロの愛がこのように成熟してはじめて、ペトロが最後の晩餐の席でイエスに約束したことを守ること、つまり苦しみや命の危険に直面するときにも、イエスに忠実に生きることができるようになるのです。イエスとペトロの対話から、次のような結論を出すことができます。完全な愛は、イエスに信頼されることやイエスの使命にあずかるように招かれること、条件ではなく、イエスの信頼にこたへて、与えられた使命を果たすということが完全な愛への道であるということです。



口は大きな希望に満たされるようになりました。この希望に強められてペトロは、イエスに再び従うようになり、イエスから与えられた使命を力の限り果たしているうちに、彼の愛が少しずつ成長しましたし、そして本当に完成されました。

ペトロの体験が示しているように、愛の成長は、場合によって一生掛かる過程であります。愛が成長するためには、自分自身のことをありのまま知ることやイエスを知ることが大切です。私たちは、自分の現実を出発点にして、イエスの生き方の模範、イエスの無条件の愛や信頼、または大きな希望をもたらずイエスの様々な約束によって

強められ、イエスから与えられた使命を果たし、イエスのように他者に仕えることによって、つまり自身を他者と分かち合い、自分の人生を奉献することによって私たちの愛が成長し、完成されます。

参照ヨハ21・15・18・1ペト1・3・9
(つづく)

ヨハネ・パウロ二世教皇の思い出

パパ様の記憶と共に

藤田 純

小金井教会に通っていた私は、1981年2月24日のその日はまだ小学1年生でした。

レインコートと野球場の硬い椅子、「ビーバービーバー、パーティー」と歌う聖歌、日本語をお話になったパパ様、球場を後にする時に自分の方に向かって手を振ってくれたような、一瞬目が合ったような、でも米粒ぐらいにしか見えないくらい遠かった、そんな記憶が残っています。

それから二十三年後、それなりの社会人として家庭を持った私は仕事の関係でポーランドに出向を命ぜられました。出向先がポーランドの南部であったため、出生地であるヴァドヴィツェ、大司教時代を過ごされたクラクフも近く、週末にはそういったところへ足を伸ばしました。

現地の友人にポーランドの英雄「教皇ヨハネ・パウロ二世」について熱く語ってもらい（アルコール入り）という機会もありました。もしかしたら、ポーランドにいる間にもう一度お目にかかれる

かと淡い期待を寄せられるくらい身近に感じられました。

しかし、そうした出向中の2005年4月2日に帰天されました。

いつも土曜日の街は買い物する人でにぎやかなのですが、その日は街中の人が教会へ集まって祈りを捧げ、一週間の間、街中、国中が静かに悲しみに包まれました。外国人であるにもかかわらずカトリック信者である事で、多くの人と悲しみを共有し語り合い、お互いに理解し友人になる機会を持ったというのは、それからのポーランドでの生活を変え、その友人たちは今でもお互いを想う関係として続いています。

その後の2008年に、某修道会にいる従伯父がローマの修道会本部に移動になり、家族で訪ねる機会を得て、サン・ピエトロ大寺院の地下へお墓参りする事ができました。お墓参りを終えてサン・ピエトロ広場に出ると、ちょうど教皇様（ベネディクト16世）が集まった人たちに語りかけているところ、米粒ぐらいにしか見えないくらい遠いパパ様の姿を、娘と息子が記憶に留めて、これからの信仰生活の糧としてくれたらと願いました。

5月1日に行われる列福式に当たって
南山教会の信徒の皆様から、
ヨハネ・パウロ二世に関する思い出を募集しています。
ご賛同下さる方は800文字程度 of 原稿にまとめて、
司祭か教会事務所へ提出して下さい。



2011年度 運営委員名簿

立 場	名 前
主任司祭	ボクダン師
助任司祭	ニコ師
助任司祭	アンジェイ師
助任司祭	アントニー師
運営委員長	泉 亨
副運営委員長	小池 康弘
副運営委員長	成井 詔彦
典礼委員長	新内 飛鳥
財務委員長	伊藤 恭輔
広報委員会	松田 征雄
営繕委員会	酒井 良雄
ヨセフ会	松浦 典文
ヨセフ会	松田 征雄
マリア会	石田 周子
マリア会	木村 みき
マリア会	亀井 映子
マリア会	松田 洋子
典礼奉仕者の会	森 一重

立 場	名 前
信徒協(宣司評)	松浦 典文
信徒協(宣司評)	永田 哲夫
信徒協(宣司評)	成井 尋江
信徒協(宣司評)	二村 祥子
大樹の会	伊藤 宗太郎
教会学校	伊藤 恭輔
レジオ・マリエ	菅井 惇子
学生会	休眠中
勤労青年の会	堀 洋介
中高生会	Sr.梅村 祥子
中高生会(父母の会)	伊澤 美由紀
子供部屋	西脇 瑞木
聖ラザロ村友の会	伊藤 宗太郎
英語ミサ	Kumai, William Naoki
手話の会	小澤 順子
要約筆記者の会	小田 逸美
ボーイスカウト	玉田 恭彦

スカウトバザー



日時： 6月12日(日) 午前10時～午後2時

場所： カトリック南山教会

内容： 模擬店、喫茶、委託品、缶詰、手芸品、掘出し市等

名古屋第97団

カトリック教会のカテキズムより

- 1331 コムニオ(交わり)と呼ばれるのは、この秘跡によって、わたしたちはキリストに一致し、キリストはただ一つのからだを形づくるために、わたしたちをご自分のからだに血にあずからせてくださるからです。また、聖なるもの、タ・ハギアとも呼ばれます。—これは、使徒信条がいう「聖徒の交わり」という語のもともとの意味です。—また天使のパン、天からのパン、不死の妙薬、旅路の糧などとも呼ばれます。
- 1332 ミサ聖祭と呼ばれるのは、救いの神秘が実現される典礼が、信者が日常生活の中で神のみ旨を果たすことを願った、信者の派遣(ミッシオ)で終了するからです。

2011年度の南山教会の講座

曜日	時間	講座名	担当者	場所
火	10:30 毎週・第2休み	キリスト教入門	ニコ神父	カトリック会館104
	10:00	聖書100週間	シューベルト神父	マリア館集会室1
	19:30 毎週・第2休み	聖書研修会	ボクダン神父	マリア館集会室1
	19:30 毎週・第2休み	キリスト教入門	アントニー神父	カトリック会館103
水	10:30 毎週・第2休み	聖書研修会	ボクダン神父	マリア館集会室1
	10:30 第2のみ	聖書研修会	青山 玄神父	マリア館集会室1
	10:30	キリスト教入門	シューベルト神父	カトリック会館102
	13:30	聖書100週間	シューベルト神父	マリア館集会室1
	18:00 毎週・第1休み	聖書の集い	アンジェイ神父	カトリック会館105
	19:30 毎週・第2休み	キリスト教入門	ボクダン神父	マリア館集会室1
木	10:30 毎週・第2休み	キリスト教入門	ニコ神父	カトリック会館104
	10:30 毎週・第1休み	キリスト教入門	アンジェイ神父	カトリック会館105
	19:00	聖書の集い	ボクダン神父	マリア館集会室1
	18:00 毎週・第1休み	キリスト教入門	アンジェイ神父	カトリック会館105
	19:30 第2除く	結婚講座	講座名と講師は別紙をご覧ください。	マリア館ホール
金	10:45	キリスト教入門	アントニー神父	カトリック会館103
	13:30 第4のみ	英語の聖書	ネルソン(神学生)	マリア館集会室1
	19:30 毎週・第2休み	聖書の集い	ニコ神父	カトリック会館104
土	10:30 第3のみ	子供部屋	司祭団	マリア館和室と集会室2
	10:00 第2のみ	聖書研修会	ブルーノ神父	マリア館集会室1
	13:00 第3のみ	信仰の道を学ぶ	浜口 吉隆神父	マリア館集会室1
	15:45 毎週・第2休み	キリスト教入門	ボクダン 神父	マリア館集会室1
日	14:00 第2と第4のみ	聖書100週間	石橋神父	マリア館集会室1

南山句会

平成二十三年三月二日



梅東風や武者窓とぞす長屋門

安曇野にあふるる光露のたう

春の雪聖母の御手のロザリオに

雪の朝ひときわ身に沁む致命祭り

春うらら猫いそいと朝の庭

白梅や聖母子像の辺りまで

踏みしめて大地に立てり寒椿

きのふけふ梅のほころぶ六畳間

共に生き共に迎えし弥生かな

子供等の弾む声あり春立ちぬ

義子

紀子

佐知子

光子

せつ子

洋子

あき子

とく子

幸男

瑞子

毎月第一水曜日午後一時半
マリア館一階集会室

信者の消息

結婚 ♡ お幸せに ♡

3月6日

アジのフランシスコ 山田寛昭 ♡ 熊沢比呂美

帰天 ご冥福をお祈りいたします

トマス・アクウス 岡崎芳彦 (80歳)

テレサ 塚田いと (101歳)

転入 ようこそ

マリア 柴田タカコ (五反城)

転出 いつまでもお元気で

ルチア 須藤ヨシ子 (城北橋)



3月19日 子ども部屋

毎月第3土曜日午前10時半からマリア館で
お待ちしております。

2011年4月・5月度行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
4月	21(木)聖木曜日(主の晩餐) 22(金)聖金曜日(主の受難・大斎・小斎) 23(土)聖土曜日 24(日)復活の主日	23(土)19:00復活の徹夜祭・洗礼式 24(日)9:30日英合同ミサ復活祭パーティ	1(金)マリア会例会(懇談会) 3(日)運営委員会 10(日)教会学校・中高生会始業式 10(日)ヨセフ会班長会 10(日)典礼委員会 16(土)10:30子ども部屋 17(日)ヨセフ会全体集会	10(日)信徒協委員総会 21(木)聖香油ミサ 29(金)宣司評総会
5月	聖母の月 1(金)神のいつくしみの主日	(決算書の承認) 8(日)マリア祭の聖母行列9:15(母の日) 22(日)子供のミサ 29(日)教会美化決算書提出	1(日)運営委員会 8(日)ヨセフ会班長会 8(日)AED講習会(ホーイスクワト) 13(金)マリア会例会(懇談会) 15(日)典礼委員会 21(土)10:30子ども部屋 28(土)要約筆記付きミサ	1(日)信徒協献金 19(木)司祭協議会 29(日)世界広報の日献金日 29(日)わだち祭り